



いつか子どもが生まれたら  
この土地を好きになってほしい。

「地域プロデューサー」と名乗り、多彩な方法で長岡市の魅力を発掘する栗原さん。地元の人が地元を好きになれることこそ、地域活性化の本質だと語る。

## 地域プロデューサー 栗原里奈さん

「結婚したから仕方なく移住したんじゃないくて、移住したくて結婚したんです」と笑う栗原さん。長岡での彼女の活動をひと言で表すことは難しい。

「地域プロデューサーとして、ブランディングのお手伝いやツアーのコーディネートをしています」

たとえば、荒谷集落の宮ミヨさんが作っている「ミヨ茶」のパッケージのリニューアル。それまでは印刷会社に作ってもらったシールを貼っていたが、ミヨさんが一人で作業を完結できないことやシールの手貼りが意外に難しいなど、課題があった。そこで風合いのある紙を使ったパッケージに変えた。

「パッケージを紙にすることでミヨさんが自分で印刷をできるようになりました。誰にも頼まず、自分のペースで仕事ができるようになったんです。また、紙を三つ折りにすることで、荒谷

集落の紹介をするスペースを作ることでもできました。新しいパッケージは好評で、売り上げも伸びています」

『越後川口ブランド』を確立すべく、集落ごとに個性のある営みの一つひとつをつないでいき、新たなパッケージツアーも誕生させている。

「私はあくまでも火付け役。声をかけて地元の人達がやる気になってきたら、具体的なツアーの中身などを考え

てもらっています」

意欲的に活動する栗原さんだが、その原動力となっているものが何かと聞いてみると、いつか生まれてくる子どものためだという。

「地域活性化とは、地元の人が地元を好きになれることだと思うんです。好きなものって誰かに伝えたくありませんか？ 私が好きだから、子どもにも長岡を好きになってもらいたいです」



「いい風合い」とミヨさんも喜んでくれた新パッケージ。



「新潟の男性と出会えてよかった」と栗原さん。



1. 東日本大震災をきっかけに「食べものを作る力を養いたい」と思ったのが、そもそもの移住のきっかけ。新潟で暮らすことが決まると「ここでなら、かならず田んぼができる」と喜んだ。  
 2. コーディネートを担当している荒谷集落のツアーには、東京などから多くの人が参加する。郷土食を振る舞うことで、地域の恵みを体感してもらう。 3. ツアーの中身は地元の人主体で考えてもらう。栗原さんは「こんな風に説明すると喜んでもらえますよ」とアドバイスする程度。

## 四季を存分に楽しめる長岡市。

豊かな自然、歴史や伝統芸能など、あふれる魅力をお楽しみください。

### 地域の基本データ

長岡市の概要 (2013年4月1日現在)

- ◆面積：890.9km<sup>2</sup>
- ◆人口：281,100人
- ◆主な産業：工作機械、鋳物、電子部品、精密・電気機械、清酒、食料品、繊維製品
- ◆主な産物：米、大豆、レンコン、里芋、ネギ、ほうれん草、キャベツ、アスパラガス、かぐらなんばん、体菜
- ◆保育、教育機関  
 保育園：81、幼稚園：20、小学校：61、  
 中学校：29、高等学校：12、高等専門学校：1、  
 特別支援学校：3、大学：3、専修学校：15
- ◆医療機関  
 病院：11、診療所：183、歯科診療所：126



#### 地元の飲食店

長岡の野菜をオシャレにおいしく料理して食べさせてくれるお店です。



#### 夫婦杉

杉をまたぐと、良縁(結婚・子どもなど)に恵まれるというご利益があります。



#### 川口ぎずな館

人が集まる地域の拠点。地元の方々とコミュニケーションできる場所です。

### 栗原さんのプロフィール

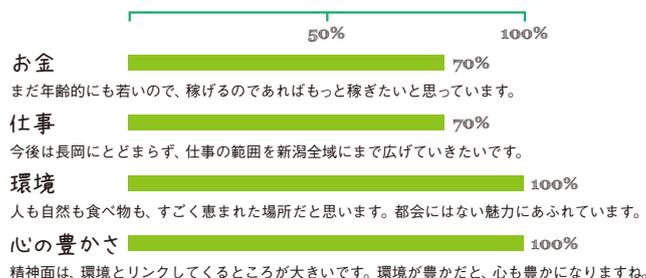
地域プロデューサー  
栗原里奈さん 27歳

#### message

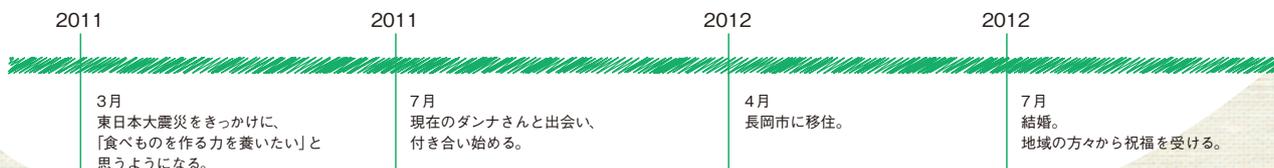
移住したら、まずはいろんな活動に首を突っ込んでみるのがおすすめ。私も最初は同世代の知り合いがいなかったのですが、ダンナさんにイベントや集まりなど連れて行ってもらい、そこでたくさんの人を紹介してもらいました。



### 栗原さんの長岡市の満足度



### 栗原さんの移住ストーリー



## あなたの「始めたい」を応援します。

- 暮らしたい市町村とのコーディネート
- 市町村や県の定住支援策等の紹介
- 公営住宅や空き家等の物件情報
- 田舎暮らし体験ツアーや体験施設、受け入れ先の紹介
- 農業を始めたい方へ、就農支援に関する情報



### にいがた暮らし相談窓口

#### にいがたUターン情報センター

併設のにいがたUターン情報センターは、新潟での就職情報が充実！首都圏にいながら、新潟県内の最新の求人情報を入手することができ、ご希望の求人には、その場で紹介を受けられます。「新潟にU・Iターンしたいけれど、就職活動の方法が分からない」、「新潟にどのような求人があるのを知りたい」など、新潟の仕事に関する相談を何でも受け付けています。



相談時間 ◎10:30~18:30 (火曜日・祝日・年末年始は休み) TEL: 03-3479-1415 FAX: 03-5771-7714 e-mail: n-soudan@nico.or.jp  
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネバス2F

ホームページでは、10人の移住者の「にいがた暮らし」ライフスタイルを紹介！ <http://www.furusato-niigata.com/>

にいがた暮らし

検索